

# 小田川っ子



平成27年度  
白河市立小田川小学校  
平成27年5月22日(金)  
第7号(54号)  
発行者 校長 小檜山 健

## 青空の下、笑顔がいっぱいの運動会！

「げんきな学校」

15日の夕方、「朝のうちは雨が残るかもしれないけど、その後は晴れだから大丈夫でしょう」ということで実施の判断をしたものの、天気心配で、朝起きてすぐにネットで天気予報をみました。雨マークが増えて8時過ぎくらいまでついています。雨雲ズームレーダーの情報では、西側に結構強い雨雲のすじが帯状に東に向かって流れています。前日の空をうらやみました。ほんとうにきれいな青空が広がり、子どもたちはいきいきと校庭



を走り回っていました。日曜日は「晴れ」の予報です。運動会を今まで一生懸命に創り上げてきた子どもたちに、青空の下で、元気いっぱい笑顔いっぱいでグラウンドを駆け抜けてもらいたい。そして保護者の皆様にも、安心して、心穏やかに子どもたちへの声援を送ってもらいたい。保護者や地域の皆様方には、それぞれのご都合があり、お弁当の準備のこともあり、私自身もかなり悩みましたが、そんな思いをPTA役員の方々に伝え、運動会を1日延期させていただきました。皆様方には子どもたちのために深いご理解をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

## 白組 絶対勝つ ニーフラ！ 紅組 絶対勝つ イェス！



今年も、聖火の入場と力強い開会宣言で運動会が幕を開けました。昨年度の優勝は紅組です。開会式では、紅白趣向を凝らして気合いの入った応援合戦が展開され、運動会のスローガン「小田川パワーで、自分の力を見せつけろ！」のもと、勝利を目指しての戦いが始まりました。

紅白の得点には、団体ばかりでなく、個人種目の点数も入ります。1位が5点、2位が3点、3位が1点です。個人種目の徒競走が終わった時点で紅組64点 VS 白組85点となり白組が先制。団体は、中学年の「急げ！ハリケーン」から始まり白組が先勝、幼稚園の団体も白が勝ち、白組がリードを広げました。しかし、高学年の「ねずみのドーナツ運び」、低学年の「デカパンリレー」で紅組が勝利、この時点で、紅組200点 VS 白組212点となり、勝利の行方はどちらに傾くか分からなくなりました。(つづく)



